

学習指導要領		都立中野工業高校 学カスタンダード
<p>(1) 私生活の時代と歴史</p> <p>現代の社会やその諸課題が歴史的に形成されたものであるという観点から、近現代の歴史的事象と現在との結び付きを考える活動を通して、歴史への関心を高め、歴史を学ぶ意義に気付かせる。</p> <p>開国前後から第二次世界大戦終結までの政治や経済、国際環境、国民生活や文化の動向について、相互の関連を重視して考察させる。</p> <p>ア 近代国家の形成と国際関係の推移</p> <p>(ア) 近代の萌芽や欧米諸国のアジア進出、文明開化などに見られる欧米文化の導入と明治政府による諸改革に伴う社会や文化の変容、自由民権運動と立憲体制の成立に着目して、開国から明治維新を経て近代国家が形成される過程について考察させる。</p> <p>(イ) 条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化、政党の役割と社会的な基盤に注目して、国際環境や政党政治の推移について考察させる。</p> <p>イ 近代産業の発展と両大戦をめぐる国際情勢</p> <p>(イ) 諸国家間の対立や協調関係と日本の立場、国内の経済・社会の動向、アジア近隣諸国との関係に着目して、二つの世界大戦とその間の内外情勢の変化について考察させる。</p>	<p>・欧米列強との不平等条約締結とその影響を理解する。</p> <p>・開国後の日本国内への影響と政治的対立について知る。</p> <p>・薩長同盟への流れと大政奉還～戊辰戦争の倒幕の経緯を理解する。</p> <p>・版籍奉還、廃藩置県をはじめとする明治新政府の政治について理解する。</p> <p>・政府内の対立と自由民権運動のはじまり、西南戦争について理解する。</p> <p>・大日本帝国憲法の成立とその内容について理解する。</p> <p>・条約改正交渉の経緯について理解する。</p> <p>・アジアとの関係と日清戦争、欧米・アジアとの関係と日露戦争について原因・経緯・結果について理解する。</p> <p>・第一次世界大戦時やアジアにおける日本の動向について理解する。</p> <p>・政党内閣、関東大震災などの日本国内の出来事と、ワシントン体制や軍縮など国際情勢について理解する。</p> <p>・一連の恐慌と、その影響を受けた軍部の台頭とクーデタ、満州事変への原因・経過・影響を理解する。</p> <p>・日中戦争から第二次世界大戦への経過を理解する。</p>	